



図書館サポーターズだより

# 明日に吹く風



賑やかな連休が過ぎ、雨の気配を感じる季節となりました。しっとりとした空気の中、静かな図書館で読書を楽しんでみませんか。今回も、図書館サポーターズがおススメの本を紹介します。

## ～図書館サポーター推薦図書～

### 『あん』

ドリアン助川 著 (913.6 || D87)



この本は読み始めと読み終わりの印象が変わります。そして読了後に心の動きを感じられる物語です。この物語は、桜がまばらに植えられた商店街にあるどら焼き屋が舞台です。

「とある事情」を抱えながら、どら焼き屋で働く千太郎のところに、「昔の病気」で後遺症を背負った高齢女性の吉井徳江が「働きたい」とやってきます。この物語の中盤では、徳江がどんな人生を歩んできたかが分かり、読み手側がハッとさせられます。そして、そのような中でも生きようとした徳江の姿や紡ぐ言葉に深く考えさせられます。この本は2015年に映画化され、樹木希林さんが吉井徳江を演じました。この図書館の視聴覚ライブラリーで観ることができるので、映画派のあなたにもおすすめしたい作品です。

(Y. N)

### 『カラフル』

森 絵都 著 (913.6 || Mo45)



もし突然、他人の人生を生きることになったら、あなたは どう生きますか？

一度死んだはずの「ぼく」は、なんと抽選に当たり、他人の体で再び生きるチャンスを与えられます。目を覚ますと、そこは「小林真」という少年の体。けれど彼を取り巻く現実、家族関係や学校生活…思っていたよりもずっと複雑で苦しいものでした。そんな中「ぼく」は、少しずつ周囲の人や出来事に向き合っていきます。他人として「ぼく」が気付いていくのは、人の心の複雑で“カラフル”な一面でした。

読み終えたとき、きっと「周りの人と向き合い、今の自分を見つめ直してみよう」と思えるはず。クスッと笑えて、心にじんわり響く物語、ぜひ手に取ってみてください！

(A. I)



### 『世界一美しい食べ方のマナー』

小倉 朋子 著 (596.8 || 026)



食事のマナーに自信はありますか？  
本書は、そんな不安を自信へと変えてくれる一冊です。

箸の持ち方や器の扱いといった基本はもちろん、その根底にある「命への感謝」や「同席者への敬意」という、大人として心得ておきたい本質まで丁寧に解説しています。交流の場が広がる大学生にとって、正しいマナーは一生モノの武器。美しい振る舞いを身につければ、もう食事の場で緊張することはありません。図解も豊富で、日常の食事から本格的なコース料理まで、即座に役立つ知識が凝縮されています。周囲から一目置かれるような、気品ある振る舞いは一朝一夕には成せませんが、早いうちに触れておくことで自然な習慣へと変わっていきます。「一生モノの食事の作法」を今のうちに自分のものにしてみませんか。

(M. K)